

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年4月9日	記入者		連絡先	3296
平成18年度部名	土木部	課名	道路補修課	課長名	石川正次
平成19年度部名	土木部	課名	道路補修課	課長名	石川正次
事務事業名	寄附道路取得に係る測量等				
予算上の事務事業名	道路調査測量設計委託				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		32220		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第2節 安全でゆとりある道路の整備				
施策名	第2施策 身近な生活道路の整備				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市私道路敷整備要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	昭和63年以前	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)
建築基準法に定められている4mの道路を確保することにより、日照・通風などの良好な住環境を守り、災害時の避難路として活用できるよう整備を図るため、事前の測量を行うもの。					沿道住民、通行者
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
委託料 寄附道路敷測量委託 20箇所 L=928m 寄附道路敷に係る境界確定等業務委託 10箇所 L=1,207m 18年度寄附要望件数 56件 寄附受付件数 30件 寄附受納(登記完了)件数 15件					
8 事業費の推移	[単位:千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	23,581	23,448	26,084	31,650	31,650
一般財源	23,581	23,448	26,804	31,650	31,650
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	20,175	20,125	20,125	20,125	20,125
事業コスト合計	43,756	43,573	46,209	51,775	51,775
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	道路調査測量委託			対象名称 と単位	箇所数
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	43,756	43,573	46,209	51,775	51,775
対象数	27	19	30	30	30
単位あたり経費(円)	1,620,593	2,293,316	1,540,300	1,725,833	1,725,833
前年度比		1.42	0.67	1.12	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	箇所数	指標式と指標の説明		箇所数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	27.0	19.0	30.0		
目標	27.0	19.0	30.0	30.0	30.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	箇所数	指標式と指標の説明		箇所数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	27.0	19.0	30.0		
目標	27.0	19.0	30.0	30.0	30.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		建築に当たって最低限必要とされている4m道路として、整備することは、良好な街づくりに資するとともに、市民の安全性の向上を図る事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
寄附に当たって、地権者が行わなければならない手続き等を、事前に十分認識できるような周知が必要。			地権者との事務手続きが多いため、寄附の申し出から測量・登記事務まで、多くの時間がかかる。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・事業の実施及び内容について特に問題がなく、現状維持とする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			